



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

## THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA -

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER  
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17  
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN  
 PHONE (06)344-1717

# CENTENNIAL

Jan. 1984

II-7

### THEME (1983~'84)

- I. P. REACHING OUT  
 "手を差し伸べて"
- R. D. CREATIVE POWER  
 "創造への熱情"
- D. G. 兄弟の愛をもって
- P. ONWARD CENTENNIAL  
 PART II

#### 年頭所感

会長 山中 秀男

ONWARD CENTENNIAL PART II  
 を掲げてスタートし早や半年が経ちました。あせらずに、  
 着実に、楽しくやっていたこの趣旨も良く消化され順調に  
 推移して来ました。

さて、今年の課題は、設立総会・チャーターナイト・役員  
 留任と続いた創世期の一年半から、いよいよ本格的に始  
 動する発展期に入ります。

初めての役員改選があります。今後の慣行の礎になるだ  
 けに全員の英知を集め明るいものにしたいと念じています。

次に他クラブとの交流。中西部・日本区・国際のメンバ  
 ーとしての役割。会員一人一人の活動の巾が広がり、時間  
 の犠牲も増えると思います。人は石垣、人は城のたとえ通  
 り、各人の役割分担を果し、立派なワイズメンズクラブに  
 成長したいものです。

当然の事ながら、活動の内容も国際奉仕センターをベー  
 スとするクラブにふさわしい親睦、奉仕であるように心掛  
 けたいものです。

メネット会長 山中 ちあき

明けましておめでとうございます。

皆様お揃いですがすがしい初春をお迎えの事と存じます。  
 チャーターでお花造りをしてお目に掛けてから1年余り、  
 料理講習、着物着付け、人形くつ下作りと楽しい交流の時  
 を持って参りました。年末のクリスマス祝会では、可愛い  
 コメットさん達も交えて家族ぐるみの交歓も一段とうちと  
 けた雰囲気、お互いはずい分親しくなったものだなあと  
 つくづく思いました。

本年4月20日の関西合同メネット会では、ホストクラブ  
 になっておりますので又忙しくなって参りますが、皆様と  
 力を合わせて無事当番の大役を果すことができますよう、  
 よろしく願いいたします。

#### 讚美歌 413

父のみかみよ、 この年も、  
 みわざのために ささぐれば、  
 わが身にさちの あらずとも、  
 常にあらわさん みさかえを。  
 (ローマの信徒への手紙、第15章5~6節  
 の聖句をもととして作られた歌)

#### ▽「EMC」強調月間 〈日本区〉

#### 1984年1月例会プログラム

〈中西部・新年合同例会〉

	ホスト	大阪サウスクラブ
と き	1月7日(土)	15:00~18:00
と ころ	建設交流館(大阪市西区立売堀2)	
第 I 部	奏楽	生地和子姉(大阪)
	司会	松岡虔一兄(サウス)
点鐘・開会の辞		広島義夫サウス会長
ワイズソング		同
聖句・祈禱		司 会 者
日本区理事挨拶		田中 真日本区理事
総主事挨拶		大阪YMC A宇野義男総主事
合同人会式		岩越重雄日本区監事
講 演		ヨット冒険家 堀江 謙一氏
第 II 部	司会	石田直和兄(サウス)
挨拶		横山慶昭中西部部長
食前感謝		大阪YMCA 岩坂正雄副総主事
乾 盃		柳原一男兄(堺)
挨拶		穴戸良美次期中西部部長
合 唱「年のはじめ」		同
閉 会		広島義夫サウス会長

#### ▽誕生日おめでとう

中村 幸枝	メネット	1月1日
松添 玲子	メネット	1月21日

#### ▽結婚記念日おめでとう

岡本 公一・節子夫妻	1月11日
照屋 貞夫・育子夫妻	1月18日

#### ▽転居されました

杉本恭之助君は単身赴任中でありましたが、新年より下  
 記に居を構えられました。兎子メネットと共に、ますます  
 熱のこもったご活躍をされますよう歓迎いたします。

〒592 高石市東羽衣1丁目7-3

パークサイドマンション301



センテニアル一家の楽しいクリスマス

藤井 保男

昨年に引き続きセンテニアル・フィフティーズが企画・演出したクリスマス祝会は、礼拝から始まりました。ワイズのキリスト教精神を具体的に表わすものとして「礼拝は如何にあるべきか」との論議が準備委員会でなされ、去年のキャンドル・サービスから一歩進めることとなりました。



例会後の会食はメンバーの食欲が不足さず、森田君の司会で家族の紹介がなされ、恒例になった松添君のピアノ独奏となりました。今年はショパンの「英雄ポロネーズ」と難曲に挑戦、聴衆を魅了しました。芸達者の多いセンテニアルの中でも杉本君のマジックは玄人はだし。バックミュージックに乗せての鮮やかなお手並みに、かぶりつきに陣どったコメント連も目をまるくして息をのむばかり。

12月例会 出席者 (在籍会員 34名)

	第1例会	第2例会	Makeup	集 計
メ ン	20名	16名	3名	23名
出席率	58.82%			67.65%
メネット	12名	1名		
コメント	13名	1名		
ヴィジター	2名			
新 人	2名	1名		
ゲ ス ト	15名			
合 計	64名	19名		

- ヴィジター 石橋懐貴君(豊中) 遊上メネット(大阪)
- 新 人 坂口芳良君、照屋貞夫君(3回目)
- メネット 黒田、柴田、鈴木、田中、中村、藤井、藤本、森田、山田、山中、山村、横山、各メネット
- コメント 黒田潔、柴田佳苗、田中美果・信裕、森佐知、藤井三奈・大祐、藤本誠史・智美、山中圭、山村三千子、横山昇平・真也、各コメント。
- ゲスト 宮内初子姉、岩井桃子嬢、下古立悦子嬢、ウォン・レン・チュー嬢、山中貴史君、リチャード・ジュラーディ君、瀬戸川清逸・雄一ご家族、坂口久代・知央・敦大ご家族、藤好洋・基子・俊・隆ご家族。
- ニコニコ 20,360円(累計106,470円)
- YMCAクリスマス献金 20,000円

◇11月例会出席率の修正

平田雅利君。12月14日大阪千里クラブ例会に出席しメークアップされました。従って11月出席者は28名となり、出席率を 82.35%で修正します。



山村君の熱のこもった司会でビンゴゲームが終ると、コメントお待ちかねサンタクロース登場。メネット手作りの可愛い毛糸人形が森君扮するサンタさんから子供達に手渡され、交換プレゼントが全員に行きわたって盛り沢山のセンテニアルファミリー・クリスマス祝会もおひらきとなりました。ちょっとタイムオーバーとはなりましたが、フィフティーズは来年のクリスマス祝会を早くも構想中。



今月の聖句によせて

黒田 巖之

今月は、聖句の代わりに讃美歌を選びました。

この歌は、年の始めに神のみさかえをあらわすこと、すなわちすべての生活を神中心に過し、すべてのことを神に感謝しつつ一年を送る決心を歌ったものです。

私共のクラブも心一つにして、神の造られたY M C Aの活動を助けると同時に、クラブ員同志互いに愛し、尊敬し、助け合う一年でありたいと思います。

〈鋭視野・ASIA〉

フィリピンの医療事情と貧困問題(その2)

— パルド・デ・タベラ博士の講演から —

・医者はどこにいるのか

不平等は富の分配において明らかだけでなく、保健管理の面でも見られる。フィリピンの人口の70パーセントが住む農村地帯では、2万人に1人しか医療関係者がいない。ミンダナオ島では、38,520人に1人しか公共保健医師がいないし、1,148人に1人しか病院のベッドがない。農村では10人のうち7人が医者を見ることもなく生れ死んで行く。病院のベッドの46パーセントが首都マニラにある。

「医者はどこにいるのか」という質問に答えるならば、1980年には医者の68パーセントが外国にいる。国内に残る者も、財政的な理由から都市部に職を求めたがる。先進国に医者を送り出している国の中でフィリピンは第二位で、看護婦に至っては第一位の送り出し国である。開業医は、海外や国内では都市部の方が収入が大きいので、その方を選ぶ。受けて来た教育が西歐志向のエリート教育だから、農村地域へ進んで行く人はほとんどいない。

フィリピン人の大多数が貧困と不健康の状態にあるのとは対照的に、フィリピンそのものは豊かである。フィリピンの人的資源と天然資源が大多数の民衆のために広範囲に使われたなら、現在の約5千万の人口の2倍も3倍もの人々が十分に生活でき、だれ一人として飢える者はないだろう。

ある国の保健の問題を社会、経済、政治、文化などの背景から見ると、統計も意味を持ってくるし、そのようにしてはじめて保健問題に対する解決策もはっきりと出てくる。(NCC・アジア資料より転載)

▽第2例会の記録 - 12月28日(※)中央電気クラブ-

1. 次期国際役員選挙について山中会長より概況説明と投票についての諮問があった。なお当クラブ谷川寛君は国際議員(ICM)に再度立候補されており、決意表明の弁があった。
2. お年玉切手収集について、昨年は理解が徹底せず不成績に終わったので、その要領や切手期限など十分にPRして成果をあげるよう努力する。
3. クリスマス祝会でのビンゴカードの売上げは、EMC活動の資金とすべく別会計にすることが承認された。
4. 1月上旬に松添君ハワイ旅行の機会に、ヌアヌワイズを訪れ今後の交流具体化の協議を試みることを委任。
5. 議事終了後、出席者全員発言により'83年の話題回顧など清談のうちに一年を締めくくった。

▽国際議員(ICM)立候補の弁 谷川 寛

国際ワイズの中心が、米国・ヨーロッパからアジアにシフトして来ています。メンバー数では、アジアは世界最大のエリアになりました。国際ワイズはアジアの発言を期待しています。

私は微力ながらICMに参加し、非キリス教国の多いアジアの代表として発言し、国際ワイズダムにお役に立つべく立候補しました。よろしくサポートお願いします。

お年五年賀はがきの当選切手シートを集めよう!

毎年恒例のお年玉はがきの当選切手集めは、日本区のCS資金(アジア地区の青少年育成プログラムへの援助活動)づくりの源となり、2月に行うTOFと共にCommunity Service事業の重要な活動です。

昨年のセンテニアルは不慣れのため不本意な結果に終わりました。今年こそは、友人知人にも呼びかけて、一枚でも多く集めよう。今すぐ行動に移して下さい。

(1) 切手シート当選のはがきの番号部分を切り取る。

はがきには「切り取らずに郵便局へ」と書いてありますが、ワイズメンズクラブに限り特例扱いとなっています。朱色で「抽せん日1月15日云々」と印刷された部分も含めて切り取り、下記宛お送り下さい。自分で切手に換えないこと。

(2) 送り先 〒666-11 川西市清和台東1-4-58

(CS委員長) 藤本 史郎 宛

(3) 提出期限 1月27日(金)必着のこと

25日(※)第2例会に持参下さるのも結構です。

☆  
ワイズは北に向って  
1984年6月2日土▶3日日  
☆

第39回 日本区大会は仙台です

(第二次登録切手 4月30日まで)

メ ン 26,000円

メ ネット 25,000円

コメット 10,000円

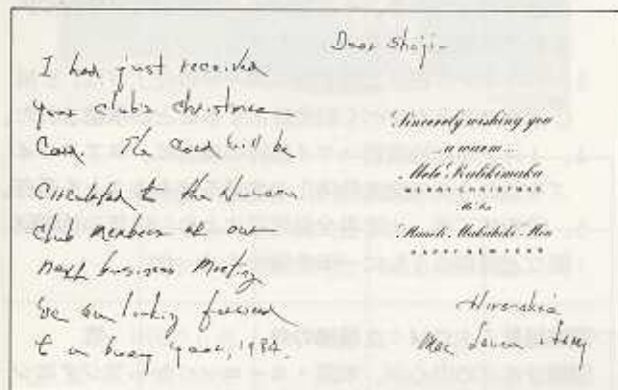
## • THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL •

IBC-NUUANU Y'S だより。

▽エアヌクラブよりクリスマスカードが届きました。

当クラブよりは、11月例会出席者による写真とサイン入りのクリスマス・グリーティングを送りました。

近々にヌアヌクラブ全員の写真入り名簿を製作して送るべく準備中との便りも来ています。



▽松添社君ヌアヌクラブ訪問の予定

一月月上旬商用にてハワイに行かれる松添社君に、ヌアヌクラブを訪問し、今後の具体的な交流の進め方について協議していただくよう委任しております。結果の報告をお楽しみに。

▽NUUANU Y'S UP ブリテン11月号から、その活動ぶりの一部をご紹介します。

### ◎ WEST OAHU Y's Men Well On Their Way

The West Oahu Y's Men's Club will be the seventh Y's Men's Club in the Hawaiian Region with a scheduled chartering on January 14, 1984.

The group had a difficult beginning with few attendees at the initial organ-

izational meetings during the summer, but since the West Oahu paint project in August, has gathered momentum with new faces at each monthly meeting.

Currently the membership stands at twenty.

A CLUB CHARTERING date has been set for Saturday, Jan. 14, 1984 at the Kemoo Farms Restaurant in Wahiawa from 6 pm with no-host cocktails.

Cost will be \$1250 per person and will cover the buffet dinner of: Teriyaki Chicken, Roast Beef, Mahimahi, Pork Chow Mein, Salad Bar, Rice, Bread and Butter, Fruit Tarts, and Coffee or Tea.

Let's go for maximum attendance to welcome our youngest brother club in the district.

### ◎ Thanksgiving Dinner For Elderly

Our eleventh annual Thanksgiving Dinner for the Elderly will be held on Sunday, Nov. 20th at the Kalanihua Senior Citizens' Center.

This year's project chairman is TOM MURAOKA. He has already assigned the various duties of coordination, door prizes, food, entertainment, transportation, and publicity and anticipates a smoothly run program for the senior citizens of the Kalanihua and Makamae Centers.

All members should make an attempt to attend and help with this project -- our most successful the past few years.



GREETING FROM THE OSAKA-CENTENNIAL NOV. 16, 1983

• THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL •

NFWS IN BRIEF

◎中西部合同例会、華々しく新年に船出(速報)

1984年、中西部新年合同例会は1月7日(土)、市内西区の建設交流館で行われた。田中日本区理事をはじめ、多くのゲストを迎え、各クラブからメン・メネットが会場一杯に集い楽しい交歓の中にも、新しい年のワイズダム一層の充実に向けて船出しようと誓い合った。

当クラブからは、山中会長以下メン22名、メネット、コメット10名が参加した。詳細は2月号にて報告する。

◎センテニアルクラブに新しい2人の仲間。

新年合同例会の重要なプログラムとして“合同入会式”が恒例として執行される。本年はセンテニアルクラブの新人会として坂口芳良、照屋貞夫のお二人が晴の舞台で日本区岩城監事に対し入会宣誓を行った。他クラブからは該当者がなく、わがセンテニアルのためにだけ執り行われたことは特筆すべきことである。



〈照屋君(左) 坂口君(右)〉

▽坂口 芳良 1947年 2月10日生  
久代 11月15日

Yoshio Sakaguchi・Hisayo  
結婚記念日 5月 2日

〒579 東大阪市客坊町9-10  
0729-82-0864

株式会社 カラバラシュ(工業用品・テニスクラブ)  
〒579 東大阪市客坊町10-12

▽照屋 貞夫 1942年 6月13日生  
育子 6月24日

Sadao Teruya・Ikuko  
結婚記念日 1月18日

〒535 大阪市旭区太子橋1-8-25  
06-953-6604

ナショナルタクシー株式会社(タクシー業)  
〒536 大阪市城東区成育2-8-3  
06-934-3001

◎'83年11月8日、大阪クラブでは国際加盟55周年の記念例会が持たれ、当クラブの鈴木元国際会長が出席し、祝辞を述べられた。

◎ 11月10日、大阪堺、長野、泉北3ワイズ初めての合同例会が行われた。各クラブのメネットが腕によりをかけた手造りの料理やケーキを囲んで、72名の出席者が和気あいのうちに楽しく有意義な一刻を持たれたとのこと。

◎ 11月12日、中西部評議会が大阪南YMCAで開かれ、次々期日本区理事候補者として、大岡次郎君(大阪クラブ)を推すことを決定した。

◎ 11月27日、京都の地に双児クラブ誕生の快挙!!

スポンサーである京都パレスクラブでは一昨年末「クラブ拡張とは、より多くの人、より広い地域にY'Sの働きを広める為のY'Sの本来の使命である」ことを強く確認し合い、6ヶ月以内に2クラブを同時に生み出す方針をきめ、その目標通り昨年6月に、京都メイプル並びに京都キャピタルクラブの設立総会を、11月27日には、堂々同時チャーターナイトを挙行了。あくまでちゃんとした理念に基き、しかも自らも37名もの貴重なキーメンバーを両クラブに送り出すという努力があったればこそ。その実行力に深い感銘を受けている。

チャーターナイト当日は、遠く台湾・韓国からも同志がかかけ合計なんと530名の出席者で、京都KBSホールも超満員の盛況。すばらしいムードの裡に新生両クラブの晴れの門出を、心から祝福し合った。期待通りの活躍を念願して止まない。センテニアルからの出席は、鈴木夫妻、谷川、安福、杉本であった。(レポート 杉本恭之助)

◎ 12月10日、奉仕センターもちつき大会の応援

堂島国際奉仕センターで日本語を勉強中の外国人のクリスマス・パーティが同センターで催された。約50名の外国人とその家族、そして同センターで外国語を学んでいる日本人が参加した。パーティの余興として「もちつき大会」が行われ、センテニアルクラブから、鈴木・田中・山中メネットと中村が、土佐堀クラブより扇平・岩田両ワイズが参加し有意義な奉仕をさせて頂いた。今後もこのような活動には積極的に参加をし、YMCAに一層の理解を深めるようにしたいもの。(YMCAサービス委員 中村隆幸)

◎'84年1月14日 ハワイに7番目のクラブ誕生

ヌアヌブリテンの記事にもあるとおり、ハワイ地区7番目のワイズメンズクラブとしてWEST OAHU CLUBが誕生し、1月14日にチャーターナイトを持つことになった。

私達のブラザークラブのヌアヌクラブもスポンサーの一つになっている。R. D. W. ORIKASA氏より谷川君宛に招待状が届いている。目下ヌアヌ訪問中の松添君がタイミングよくこのチャーターに出席することが期待される。

§ 一枚の写真 §

鈴木 謙 介



わがメネット美藤とワイズ創立の父ポール・アレクサンダー判事と一緒に撮った一枚。場所は第41回、ワイズメン国際大会、カナダ、ニューブランズウィック州フレデリクトン大学。時は1956年8月。私はこの時、アジアからの国際副会長を努めており、初めての国際大会出席だった。ポールはこのとき77才、大会にちょっと顔をみせて短い挨拶をただけでした。夫人は欠席。彼が私に語った言葉で思い出すのは、日本のヒロヒト天皇が素晴らしい人だということだった。たしかに彼は天皇に出会ったということだったと思う。彼には、ワイズメンとしての訪日の記録はない。これから我が記憶のやや怪しいところだが、法律家専門グループとして終戦2〜3年後に来日したと、語ったように思う。そのときに天皇に会う機会があったのであろう。これは私の推測。当時日本のワイズはまだ国際未復帰空白時代。奈良伝先生もまだ中国から未引揚。そんな時だったと思われる。我が記憶によるアレクサンダー判事の来日は、色々な人に確かめてみたいと思っている事の一つである。

美藤はこの時50才位のはずだが、写真は大方若く撮れている。私は当時東京クラブの会員、仕事は大丸東京事務所長だった。美藤にとっては初めての海外旅行で緊張していたが、日本人の珍らしいカナダ東海岸地方では大もてで、自信過剰のもとをなした形跡がある。ブルティン編集山田さんの熱意に促されて古い写真を探し出して敢えて投稿した次第。許されるならば引続きこの欄の中で、新旧ワイズメンとの交遊録から個性ある人々をご紹介しますと見ようと考え。ちなみにポールの名言「ワイズマンの尺度は、その人が持つ展望の広さで計られる」は、けだしワイズ名言集のトップに入れるとよい言葉だと思ふ。

———〈 EMC . 通信 〉———

- ▽1月第2例会は25日(木)です。年末・年始の例会日が変更となりましたのでお間違いのないよう。
- ▽松崎さん、阪田さん、お体の調子はその後如何ですか。一日も早くお元気に姿でのご出席を祈っています。
- ▽大野さん、正司さん、瀬戸さん、中野さん、堀さん、皆本さん、しばらくお顔を見ておりませんが、お変わりありませんか。お忙しいでしょうがぜひお出かけ下さい。お弁当にも趣向をこらし、毎回好評を得ております。
- ▽先般もお願いしました例会でのドア・ブライズ(福引き)の景品向きに何か一品でも献品ご協力下さい。

§ 一枚の写真 §

「平和を考える」

谷川 寛

昨年末、海外から届いたクリスマス・カードの中に、表紙の絵から私の興味をひくものが三枚ありました。三枚とも共通して、平和を象徴する鳩とオリーブの葉をあしらったデザインです。このうち二つのカードには、例の聖書の言葉「PEACE ON EARTH」が引用してありました。この二枚はアメリカ、他の一枚はスウェーデンからのものでした。

今まで以上に、平和への叫びが世界に拡がっていることを感じます。アメリカで最近放映された「THE DAY AFTER」もその強い表われでしょう。英国や西独でも、巡航ミサイルの欧州配備に反対して大掛りな反戦・反核デモがありました。日本のマスメディアはそれほど伝えていませんでしたが、アメリカや欧州の新聞雑誌はかなり大きく報道していました。



もうすでに一昨年の出来事になりますが、11月にストックホルムで、婦女子を含めた市民参加の反戦・平和デモに遭遇しました。そこに草の根の盛り上りを見ました。スウェーデンで訪問したYM-YWCAでは、建物の壁に掛けた例の逆三角形のマークに、必ずオリーブの葉をくわえた鳩がついていました。この写真はその時のものです。

スウェーデンの人々の平和を希求する気持が表われていました。

———〈 YMCA ニュース 〉———

- ▽明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく願いいたします。昨年12月に開きました、奉仕センターのクリスマスには、中村さん、山中、鈴木、山村、田中各メネットにもちつきのご奉仕をいたゞき有難うございました。お蔭様で大好評でした。厚く御礼申し上げます。
- ▽年末から実施中のクリスマス献金は皆様心よりのご支援で、各方面から献金をいたゞき感謝申し上げます。なお、この献金は1月末まで行われますので、今からでも間に合いますのでどうぞよろしく。
- ▽奉仕センターの新しいプログラムとして、海外駐在をされるご家族の方々へのサービス活動を計画中です。これに先立って海外駐在のご経験のある主婦の方々との懇談会を開きますが、山中、谷川、坂口各メネットにもご参加いただきご意見を伺うことになっています。皆様のお知り合いで同様のご経験をお持ちの方々があればご紹介下さい。
- ▽昨年暮に世界同盟の宮崎主事から難民の話をお聞きしましたが、1月24日からアフガン難民写真展を奉仕センターで開きます。第2例会のご出席をかねて是非ご覧下さい。